

今 夏、平成元年度から開催されてきた現代美術の全国公募展「風の芸術展」

がいよいよ第10回目を迎える。開催まで4か月を切り、楽しみな反面、気持ち引き締まる。私は種子島で生まれ育ち、高校卒業後は大阪で美術を学んだ。在学時、関西のほとんどの美術館や博物館を巡り、多くの展覧会に足を運んだ。その中でも「風の芸術展」の会場となる南浜館は、木造の良さを活かした全国でもユニークな温かみのある美術館だ。私が枕崎の地を初めて踏んだのは、平成4年の夏。故郷・西之表市の実家から見える大海原と町並みの風景が、枕崎の風景とどこなく重なり、すぐに安心感と親しみを持ったことを覚えている。



▲第9回「風の芸術展」審査会の様子

私が「風の芸術展」を初めて「体験」したのは、平成5年に開催された第3回展。その時の強烈な印象は今でも鮮明に覚えている。絶対に忘れることはできない。度肝を抜く作品群が全国、また海外からも続々と到着。まるで作品というより、大きなとつもないエネルギーの塊の数々が「ドオーツ」と地鳴りのような音を立てて転がり込んでくる。張りつめた空気の中で、多くのスタッフが大声を張り上げている。私はただただ震える足で必死に作業したことを覚えている。

そして作品審査。日本の美術界を代表する審査員の先生にも圧倒された。作品と静かに対峙し、優しい表情の中の鋭い眼光で、日本の美術の動向をしっかりと見極めようとしている様子に息を呑んだ。学生時代に学んだ美術書や教科書を思い出す。『待てよ、ここは枕崎。日本の南端で、とてつもないことが起こっている』と感じた。まさに日本の中央・東京など大都市で行われている美術展が枕崎で起きている。ただだ

私と「風の芸術展」



橋元 正博 (46) はしもと・まさひろ

文化課文化係長。西之表市出身で大阪芸術大学芸術学部美術学科卒。大学在学中に美術館学芸員資格取得。平成5年度より南浜館勤務。自身8回目的「風」を迎える。

だ感動した。展覧会初日を迎えるまでに、すでに大きな感動と衝撃で、胸いっぱいになった。展覧会が開催されるまでに、実に多くの行程を踏むが、多くの市民の方々の協力無くして展覧会は語れない。平成22年度に開催された第9回展では、「市民協働」をテーマに、延べ数百人にもものぼるボランティアの皆さんが展覧会を支えてくれた。額に汗しながら作品を運び、また展覧会開催中は、各会場で、最高のおもてなしとなる満面の笑みで来場者を迎えていただいていた。本当に感謝の気持ちでいっぱいだった。数百点の作品を、汗して運んだあとに撮った集合記念写真は自分の宝物だ。今年の「風の芸術展」に参加してみませんか？裏方の体験を通して、「風の芸術展」への親しみと理解を深めてもらえれば幸いです。会場にお越しの際は、是非気軽に声をかけてください。一緒にアートを楽しみましょう！

クイズ! カリヤもいれ



【先月の答え】②陸摩板敷

■今回も駅舎に関する問題です。懐かしい旧枕崎駅舎が写る映画「男はつらいよ 寅次郎 真実一路」で寅さんと共に枕崎駅を訪れるマドンナ役を演じた女優さんは次のうち誰でしょうか。

- ①竹下景子
- ②浅丘ルリ子
- ③大原麗子
- ④樋口可南子

お便り紹介

船人めしが2連覇したと聞き、さっそく食べに行きました。店員さんが店舗により特徴があると丁寧に説明してくださり、食べ方まで指導してくれて、とてもおいしくいただきました。(中央町・55・女性)

「枕崎鰻船人めし」の優勝は嬉しかった。テレビや雑誌でもわっぜ取り上げられ、枕崎市外からも沢山のお客様が食もいけ来てます。ほんのこて各店で趣向を凝らした特徴が出ちよって、市内の皆さんもブテさるって欲しいですね。ぶえん鰻スタンプラリーも始まっつて。

台場公園にて、WBCのせいでしょうか。小学生の子どもたちがボールとバットを持って集まり、草野球が盛んです。思い切って「じいさんもゲームに入れてくれんか」と言ったら、快く入れてくれました。リーダーが組分けとルールを皆に伝えま

す。私はキャッチャー専門です。「おじいちゃん、また来てね」と言われると、とてもうれしいです。(岩戸町・アメボケ・73・男性)

アメボケさん、お元気ですね。子ども達も公園で大人と一緒に遊ぶのがなつとは良が経験になつたなあ。台場公園から将来の侍が誕生すつたかもしれませんね。

2月号の問題「ワキアカツグミはどの国の国鳥？」答え「トルコ」を調べるのに苦労しました。鳥・国別大辞典・・・、図書館の方にインターネットで教えていただきました。(中町・72・女性)

平成24年の4月号からこのクイズカツドリルコーナーが始まり、1年間沢山の回答・お便りをいただきました。こげんしてしつかり調べつきたい、クイズがきっかけで会話が始まりました。すつとを聞つと、嬉しかったニヤケが止まらんです。まこてあいがともさげます。

今月のプレゼント



まく旅CD (10名様) 【提供】枕崎市観光協会

枕崎弁

●兼題「むし」
むしつげず 家内の織りし 袖かな (春翁)
枕ん虫 ふつとかサイズ (アマメ)
春にない おげん娘に 虫つがビツ (港ん小父)
腹ん虫が おさまった頃 夕飯が抜け (アメボケ)
蜂つち刺され 瘦くるわれ 七十歳 (東本町)
(唱) ぼくろぼつけな とれごつこわんが

福幸の花は咲いたけ 根付いたけ (codomo)
ベタじゃつどん 万歳連覇 船人めし (FMぎんが)
ぶすぎつと とうによびようになつたつど (ラストオーダー)
山口県 光市代表 塩田どん (句会客入)
ちよつしもた 客人茶托に 毛が踊い (おちちよこ)
(唱) 茶柱代わいぢや 義をゆわじ飲ん (鳴川ちゃんサネ)

謎掛け

「校歌」とかけてなんとく、「からいも銘」とく、そのころは？ ※右が左下に答え

■来月号の兼題は「出逢い」、投稿は総務課秘書広報係 TEL72-1111(内線211)

南浜館 イベント情報

開 9:00～17:00 ※入館は16:30まで
休 毎週月曜日 ※月曜日が祝祭日の場合は翌日
問 TEL72-9998

ふじ美の里 ～アール・ブリュット展

アール・ブリュットとは「加工されていない生(なま・き)のままの芸術」という意味。ふじ美の里の入所者が自身の内側から湧きあがる衝動のまま表現した作品の数々を展示します。

- 会期 4月23日(火)～5月6日(月)
- 会場 南浜館(市民ギャラリー)
- 観覧料 無料
- 主催 ふじ美の里

青空美術館 ～親子スケッチ教室

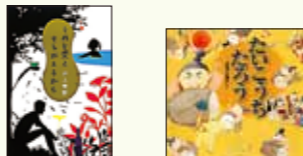
アートストリート「青空美術館」に設置されている立体作品をモデルに「未来の枕崎」をテーマにしたユニークな作品を描いてみませんか。

- 日時 5月12日(日)
- 場所 アートストリート「青空美術館」(国光公園～市役所通り～駅通り～中央通り)
- 対象 幼児、児童、生徒とその保護者(子ども会等の引率でも可)

※一般の方も参加できます。

- 集合場所 市役所玄関前に午前9時に集合
- 準備するもの 筆記用具、クレヨン、絵の具、飲み物等 ※画用紙・画板は主催者で準備します。
- 日程 午前9時開会～スケッチ～正午閉会
- 作品展示 作品は南浜館で展示します。展示期間は後日ご案内します。
- 申込期限 5月9日(木) 午後5時まで(定員40名)
- 申込み 南浜館 TEL72-9998

新刊紹介



- それを愛と まちがえるから 井上 荒野(著)
- たいこうちたろう 庄司 三智子(作)

注目本

- 長生きしたけりゃ肉は食べるな / 若杉 友子(著)
- ねこのたからさがし / さえぐさ ひろこ(作) はた こうしろう(絵)
- 一般書 ○児童書

ホームページ(市からのお知らせ)に、すべての新着本の情報を掲載しています。ぜひご利用ください。 ※図書館内掲示板(玄関前、1・2階カウンターの新着本リストでもすべでご覧いただけます。

★雑誌リサイクルデー

日時 4月16日(火) 午前9時30分～ 保存期間の過ぎた雑誌(平成22年7月～12月分)を差し上げます。欲しかったあの雑誌があなたの元へ・・・。お楽しみに♡

「ことばはともだち!!」本展

期間 4月23日(火)～5月12日(日) 場所 1階カウンター前、2階 「ことばはともだち」をテーマに、ことばやことばあそびの本を集めました。早口ことば・回文・四字熟語・ことわざ・詩などいろいろあります。

第55回「子ども読書週間」

期間 4月23日(火)～5月12日(日) 標語 「たくさん読んで 大きなあれ」

お知らせ 今月から毎週月曜日が休館日になります



市立図書館 TEL 72-9254 ★開館時間 9:30～18:00

カレンダー 4月10日～5月9日

日	月	火	水	木	金	土
			10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9		

休館日 ★イベント おはなしのへや 午後3時～ (絵本と紙芝居の読み聞かせ)